

長崎市で見つかったティラノサウルス科の大型種の歯の化石は、ティラノサウルス科の恐竜のイラスト（イラストレーター：山本匠さん提供）



## 長崎の地層で歯発見

福井県立恐竜博物館（勝山市）と長崎市は14日、長崎市にある約8100万年前の白垩紀後期の地層から、ティラノサウルス科の歯の化石が見つかったと発表した。歯の厚さも地層の時代から大型種のものと思われる、全長は推定10センチ。恐竜博物館によると、ティラノサウルス科の大型種の化石が発見されたのは国内初、推定全長10センチ。

### 国内初、推定全長10センチ

ティラノサウルス科の種もある。原始的な種類福井県立恐竜博物館も含めたティラノサウルス科の化石は石川県白山市、丹波市、福島県野田町などで見つかった。ティラノサウルス科の種もある。原始的な種類福井県立恐竜博物館も含めたティラノサウルス科の化石は石川県白山市、丹波市、福島県野田町などで見つかった。ティラノサウルス科の種もある。原始的な種類福井県立恐竜博物館も含めたティラノサウルス科の化石は石川県白山市、丹波市、福島県野田町などで見つかった。

# 日本にも大型ティラノ

は国内では初めて。恐竜が生息していたこと恐竜博物館の宮田和周を再確認したと話して主任研究員は「日本最大の肉食恐竜だと思っ。長崎市の化石も見つ二つの歯は2014年5月、同じ場所で見つかった。もう一つの歯は欠損があったり、変形したりしていたが、完全な形だった保存状態が良い歯より大きい可能性がある。17日から長崎市科学館で実物の化石を、恐竜博物館で複製を展示する。

## 名前【 】

① このたび発表されたティラノサウルス科の歯の化石は、どこの約何年前の地層から見つかったのですか？

② この恐竜の大きさは、およそ何mと推定されていますか？

m

③ この歯の化石で、保存状態の良いものの大きさや形の特徴を書きましょう。

高さ：  
厚さ：  
断面：

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

NIEワークシート／小学校高学年～中学校／理科、朝NIE